

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ディグ・スマイル・前橋東教室			
○保護者評価実施期間	2026年6月1日 ～ 2026年6月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2026年6月1日 ～ 2026年6月13日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年7月15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃から保護者様と職員とで情報共有ができており、共通理解を図っております。そのうえで個別支援計画を作成し、チームで支援に当たれています。	支援計画の更新時のアセスメントに関わる面談のほかに、定期的な個別面談の案内を配布、必要に応じて実施しています。またお子様からは学校での困りごとや頑張りたいこと、要望の聞き取りを行い、支援やプログラムへの活かしています。	今後もお子様及び保護者様の意向に寄り添った支援ができるよう、個別支援計画を作成してまいります。また、ニーズと課題を客観的に分析するよう努めてまいります。
2	プログラムの内容やその目的について多くの方からご理解をいただき、スケジュール通りに実施することができています。	プログラムの指導案を作成し、内容について職員でミーティングを行うことで、支援目標など共通認識をもってチームで支援に当たれるようにしています。また、小グループ制を取り入れることで、お子様の段階に合わせた支援を心がけています。	お子様や保護者様のニーズにより沿った支援が提供できるよう努めてまいります。
3	お子様からの高い満足度を得ることができています。	お子様の好きな遊びや興味・関心をヒヤリングし、教材提供できていることが満足度に繋がっていると思います。お子様一人一人が安心して楽しく過ごせる環境を整えております。	家族支援や関係機関連携を積極的に取り入れ、よりニーズに合った教材の選定・提供ができるよう努めてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルや安全計画等の周知が十分でないところがあります。	利用者閲覧ファイルのご案内が十分でなく、契約時の説明やファイルの設置のみとなっておりました。基本的に送迎対応のお子様が多く、保護者様の来所機会が少ないため、閲覧の機会が取れていない状況です。	利用者閲覧ファイルは玄関口に設置してあるため、お迎え時等で保護者様が来所された際には、ファイルの所在をお伝えし、変更があった際には都度ご説明の機会を設けたいと思います。
2	地域の他のお子様たちとの交流機会が不足していることがあります。	児童館の利用はあるものの、「放課後児童クラブ」との交流の機会を設けることができておりません。	地域の複数の学校へ通うお子様たちのご利用がある点で、当事業所内での関わりが交流の機会となっている一面もあります。ご希望を伺いながら必要に応じた対応を検討していきたいと思います。
3	家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や保護者様等も参加できる研修会の実施、情報提供の機会等が十分に取れていないところがあります。	現状として、プログラムとしてのペアレントトレーニングは行っておりません。	今までニーズが少なく実施がありませんが、必要に応じて個別に対応していきたいです。また夏休み中の「納涼祭」のイベントでは保護者様に参加いただいたり、普段の支援の様子等もご見学・ご参加できる準備を整えております。